



<コロナウイルスとは>

これまでに、人に感染する「コロナウイルス」は、7種類見つかり、その中の1つが、昨年12月以降に問題となっている、いわゆる「新型コロナウイルス」です。このうち、4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10～15%（流行期は35%）を占め、多くは軽症です。残りの2種類のウイルスは、2002年に発症した「重症急性呼吸器症候群(SARS)」や2012年以降発症している「中東呼吸器症候群(MERS)」です。

<新型コロナウイルスはSARSと似ていますか？>

新型コロナウイルスの正式名称は国際ウイルス分類委員会によりSARS-CoV-2と決定されました。感染症名はCOVID-19ですが、ウイルス名に注目すれば、この感染症が、SARSの類縁疾患であることは明らかです（SARSのウイルス名はSARS-Coronavirus）。これを季節性インフルエンザと比較してきた日本のマスコミ報道は本質的に誤りでした。またその遺伝子配列が、コウモリ由来のSARS様コロナウイルスに近いこと、コウモリがこの新型コロナウイルスの起源となった可能性が考えられています。

<なぜアルコールによる手指消毒が有効ですか？>

ウイルスはその構造から脂質性の膜（エンベロープ）のあるウイルスと脂質性のないウイルスに分けられます。コロナウイルスは脂質性の膜があるウイルスです。脂を身にまとっているため、アルコール（70%以上）で脱脂され、ウイルスにダメージを与えることができるので有効であることがわかります。同様に石鹸での手洗いも脂を壊すので有効であることがわかります。

<空気感染は起きていますか？>

閉鎖空間において近距離で多くの人と会話する等の一定の環境下であれば、咳やくしゃみ等がなくても感染を拡大させるリスクがあります。感染した人のう

ち、およそ80%は他の人に感染させていない一方で、屋内の閉鎖的な空間においては、至近距離で一定時間交わることによって、1人から複数の人に感染させたケースが報告されています。その具体的な場所としてライブハウスやスポーツジム、ビュッフェスタイルの会食などが挙げられています。

<新型コロナウイルスはペットから感染しますか？>

新型コロナウイルスがペット等動物に感染した事例は見つかりません。

<感染者が見つかった場所から送られてくる荷物から感染しますか？>

中国やウイルスが見つかったその他の場所から積み出された物品との接触から人が新型コロナウイルスに感染したという報告はありません。WHOも、一般的にコロナウイルスは、手紙や荷物のような物で長時間生き残ることができないとしています。

<有望視されている治療薬はありますか？>

新型コロナウイルスはRNAウイルスで、インフルエンザやHIV、エボラ出血熱などと同じような増殖形式をとります。従って上記疾患に効果的とされる薬が治療薬として期待されています。米ギリアド・サイエンシズの抗ウイルス薬：レムデシビル、米アッヴィの抗HIV薬：「カレトラ」（一般名・ロピナビル/リトナビル）、富士フイルム富山化学の抗インフルエンザウイルス薬：「アビガン」（ファビピラビル）などです。

拡大しつつある新型コロナウイルスから身を守るため、マスクの着用や手洗い、咳エチケットはとても重要です。それ以外にも普段から、十分な睡眠とバランスの良い食事に心がけ、免疫力を高めましょう。また、空気が乾燥すると喉の粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使用し、適切な湿度（50～60%）を保ちましょう。

外出は必要最小限に控え、自宅で過ごしましょう。自宅の中でも行えるラジオ体操や階段昇降などを行い、筋力低下に注意して下さい。

